

「公共工事コスト削減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し ④ 技術開発の推進 】

砂防ソイルセメントの活用によるコスト削減

事業名：平成18年度笹生川第三堰堤工事

概要： (従来) **コンクリート工** ⇒ (新) **砂防ソイルセメント工 (INSEM工法)**
(プラントで製造されたコンクリートを運搬し、クレーン等を用いて打設を行う) (現地発生土とセメントを混合した材料を敷均し、振動ローラ等で締固めを行う)

効果：

①市場性・汎用性の高い建設機械を使用した合理化・省人化施工であるため、危険箇所での作業人員の減少につながる。また、連続打設が可能であり工期の縮減も期待できる。

②現地発生土を有効利用できるため、残土の搬出を抑えることができる。

■直接工事費を**26.2百万円**から**22.3百万円**に減額

(縮減額 **3.9百万円** 縮減率 **約14.9%**)

